



Title	ごあいさつ
Author(s)	田口, 鐵男
Citation	癌と人. 2008, 35, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23558
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ごあいさつ

理事長 田口 鐵男*

皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、財団法人大阪癌研究会に対し、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様で、当財団の前進である財団法人大阪癌治療研究会が昭和10年に設立されて以来70年を超える歴史を積み重ねてまいりました。戦中・戦後の混乱期を乗り越え、がんの征圧という崇高な使命に着々と歩を進めてこられた関係各位のご努力や、当財団に深いご理解とご支援いただきました会員皆様方に、改めて心から敬意を表するものであります。

さて、現在わが国は世界的にも例の少ないスピードで高齢化が進行し、周知のごとく成人病特にがんが急増し、昭和56年に死因の第1位を占めて以来、その制圧はわが国の緊急を要する国家的課題であることから、「対がん10カ年総合戦略」「がん克服新10カ年戦略」「がん対策基本法」等の制定等さまざまがん対策がなされ、がんの克服を主眼として重点的な推進が図られてまいりました。

このような背景のなかで、当財団は多年にわたり「がん予防のための知識の普及」「学術研究の奨励助成」「早期発見・早期治療のための検診」等に努めてまいりました。今後も設立趣旨に沿ってがんの研究や治療に努力を続けておられる多くの方々を支援し、また健やかな健康を自ら守るための基礎知識の啓蒙運動に努力してまいる所存であります。

今後とも、賛助会員の皆様を始め、多くの皆様方のご支援ご援助をいただきたくお願い申し上げます。

最後に現在実施しております主な事業をご紹介させていただき、本号発刊のご挨拶とさせていただきます。

1. 「一般学術研究助成事業」

研究機関に所属する研究者から癌に関する基礎的・臨床的研究を公募し、優秀な研究に研究費を助成。

2. 「癌の臨床試験研究に関する研究・シンポジウム等経費助成事業」

癌の予防・診断及び治療に関する研究の進歩普及に貢献するため、臨床試験研究の研究費・シンポジウム経費・講演会経費及び研究会経費等を助成。

3. 「癌の知識の普及活動」

最近の癌医療や研究等を紹介し、癌に関する正しい知識の普及を主目的とした会誌「癌と人」を刊行し、多くの図書館や健康管理センター等に無償配布。

*(財)大阪癌研究会理事長、大阪大学名誉教授